

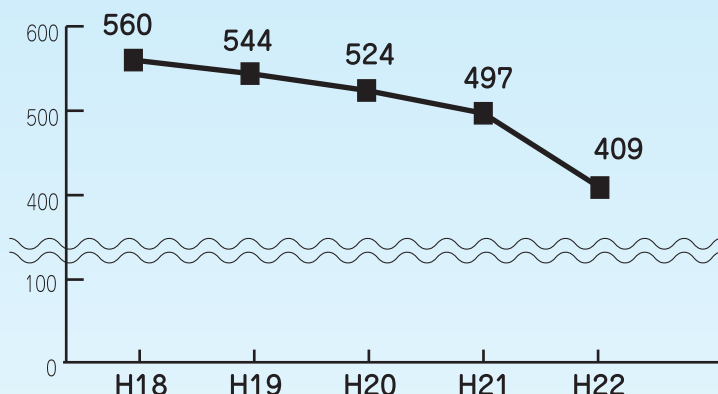
人事行政の運営等の状況

職員の給与等を公表します

武雄市の人事行政の公平性と透明性を高めることを趣旨として、職員の任用や定員、給与、勤務条件等の状況を公表します。

①職員数の推移

合併後5年間の職員数の推移です。（単位:人）



（注）職員数は、一般職に属する職員（教育長を含む。）の数であり、地方公務員の身分を保有する休職者などを含み、日々雇用職員と非常勤職員を除きます。

武雄市では「定員適正化計画」により、組織体制の見直しや民間委託の推進などに取り組み、退職・採用に配慮しながら職員数の適正化を推進しています。

①職員数の推移で、平成22年の職員数が前年と比較し大幅に減少した主な要因は、武雄市民病院の民間移譲によるものです。

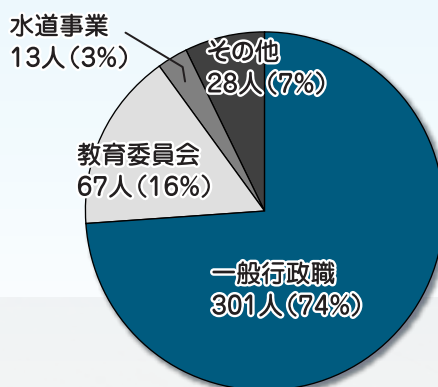
全体の職員数に対する削減率は、平成22年4月1日現在で33.3%と県内で最も高くなっています。

また、国家公務員の給料を100として比較するラスパイレス指数については、武雄市は96.6と下回っています。

今後も、行政サービスの向上と魅力あるまちづくりを進めるために努力していきます。

②部門別職員数

（平成22年4月1日現在）



③職員の採用・退職状況

（平成21年4月1日～平成22年3月31日現在）

採用状況

（単位:人）			
区分	男性	女性	計
一般事務	9	2	11
保育士	0	1	1
医師	4	0	4
計	13	3	16

退職状況

（単位:人）			
区分	男性	女性	計
定年退職	12	8	20
勸奨退職	2	1	3
その他	21	64	85
計	35	73	108

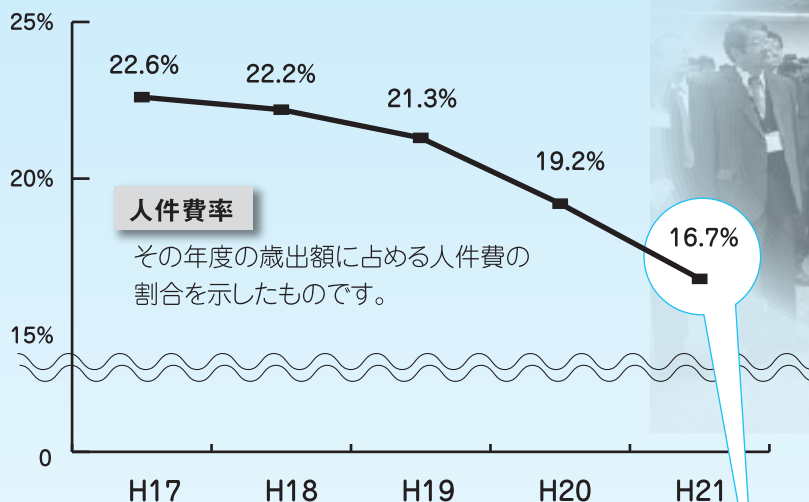
④職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

（平成22年4月1日現在 給与実態調査）

区 分	一般行政職		技能労務職	
	平均給与月額	平均年齢	平均給与月額	平均年齢
武雄市	331,000円	43歳2月	335,900円	51歳9月

⑤ 人件費率の推移

(平成21年度 普通会計決算)



住民基本台帳人口 (H22.3.31現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
51,498人	23,046,381千円	891,955千円	3,860,030千円	16.7%

- (注) 1. 普通会計は、一般会計と土地区画整理事業特別会計を合わせています。
2. 人件費には、市長など三役、市議会議員、その他各種委員等の特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

市職員の給与は、民間企業に勤めている方の賃金を基に出される人事院勧告を参考に、国や他の自治体職員の給与との均衡を考慮しながら、市議会の議決を経て決定されています。

また、市長・副市長、議員などの特別職の給料などは、公共的団体等の代表者等で組織する「武雄市特別職報酬等審議会」からの市長への答申に基づいて市議会で決定されます。

⑥ 給与費の状況

(平成22年度普通会計当初予算)

職員数 (A)	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計 (B)	
370人	1,472,269千円	225,832千円	560,753千円	2,258,854千円	6,105千円

(注) 職員手当には、退職手当を含みません。

⑦ 初任給の状況

(平成22年4月1日現在)

区分	決定初任給	採用2年経過日の給与月額
一般 大学卒	172,200円	184,200円
行政職 高校卒	140,100円	148,500円

※国の基準に準じています。

⑧ 経験年数別・学歴別平均給料月額状況

(平成22年4月1日現在)

区分	経験年数		
	10年	15年	20年
一般 大学卒	261,926円	301,503円	336,718円
行政職 高校卒	-	279,000円	307,966円

(注) 経験年数とは、市職員としての在職年数および採用までに前歴ある者は、前歴換算後の年数を加えたものです。

問
政策部
(23) 9315
総務課

担当:古賀

ここに掲載したのは「人事行政の運営等の状況」の一部です。
詳細は、武雄市ホームページに掲載しております。
ホームページ
<http://www.city.takeo.lg.jp/>